

## 令和6年度第3回 印西市市民活動推進委員会 会議要旨

1. 開催日時 令和6年7月4日（木） 午前10時～午前12時10分
2. 開催会場 印西市文化ホール 多目的室
3. 出席者 戸川和成委員長、市場勝巳委員、小林宏委員、安倉史典委員、矢野眞理委員、藤澤進委員、市川弘委員、志村はるみ委員、棚橋明委員（以上9名）
4. 事務局 市民活動推進課・鈴木課長補佐、本田係長、諫見  
指定テーマ説明者：都市整備課・木村係長、松倉、環境保全課・海老原係長、五十嵐、市民活動推進課・千葉井係長  
オブザーバー・市民活動支援センター・宮本コーディネーター
5. 傍聴者 0名（定員5名）
6. 会議内容
  - 1 開会
  - 2 議題
    - （1）企画提案型協働事業の諮問及び公開審査会（アイデア審査）における審査進行並びに審査方法について
    - （2）企画提案型協働事業の提案事業について（各提案の内容把握及び質問の調整）
    - （3）企画提案型協働事業の公開審査会（最終審査）における審査方法について
  - 3 その他
  - 4 閉会

## 7. 会議要旨

### 2 議題

（1）企画提案型協働事業の諮問及び公開審査会（アイデア審査）における審査進行並びに審査方法について

#### 《事務局説明》

資料1～4に基づき説明。5月11日に行った説明会は8名参加あり。受理した全12件の提案について、書類審査の結果、不備がなかったため、市長より市民活動推進委員会に諮問。また公開審査会（アイデア審査）のプログラム及び評価の方法について説明。委員本人が提案者の会員、または理事等関係者の場合は審査を行うことができないことを説明した。審査結果は委員の総合評価の多数決で決定し、もし同数となった場合は条例施行規則の規定により、委員長の可否によることとなることを説明。

#### 《委員質問・検討》

・当日の委員会の出席予定人数は11人。提案11のみ、委員1名が提案者であることから審査に加わることができないため。10人で審査予定。

（2）企画提案型協働事業の提案事業について（各提案の内容把握及び質問の調整）

#### 《事務局説明》

資料５～８に基づき提案毎に説明。提案９～１２については指定テーマ担当部署より、主旨説明。  
《委員質問・検討》

・提案１、２、３、１１、１２については別添・質問一覧表に基づき質問内容を調整。調整結果は資料９のとおり。

・提案９、１０については指定テーマ担当部署への質疑応答を行った上で、３年目以上の提案であることからプレゼンテーション免除について採決。提案９、１０ともに「免除する５」、「免除しない４」で、提案者のプレゼンテーション免除が決定した。

#### 提案 9

委員：最近また、竹袋調整池に土砂が溜まってきているように思える。土木管理課はどのように管理しているのか。

都市整備課：土木管理課より伝達を受けている内容としては、令和３年度に竹袋調整池の土砂の堆積確認調査を行い、かなりの土砂が堆積していることを確認しました。よって、令和４年度と令和５年度に土砂の除去を行いました。土砂が水分を含んでいるので、ピラミッド状に盛り、仮置きをしてから水気を抜いた後、令和６年度に土砂の運搬を予定しています。委員のご指摘通り、再び土砂が堆積しているので、令和７年度に土砂の堆積除去を行う予定です。また、今後は流入口の改修などを行い、定期的な堆積土砂の撤去により、維持管理を実施していく予定と伺っております。

委員：竹袋調整池を土木管理課、その周辺地域を都市整備課で管理している法的根拠を教えてください。

都市整備課：竹袋調整池は市の行政財産で、あくまでも雨水がたまる池という認識です。周辺地域は公園でも広場でもありません。当時下水道課も関わった上で、竹袋調整池の管理は土木管理課、その周辺地域を都市整備課が担当することになりました。周辺地域については、緑の基本計画に基づき都市整備課が管理しております。

#### 提案 10

委員：この事業は今年で３年目となるが、どのレベルで市と協働するのか。今後の事業の方向性や具体的な目標はあるのか。

環境保全課：「印西市ゼロカーボンニュートラル宣言」に基づき、今後も実施していく予定です。事業の形態上、細かい数字を出して効果を示すことは難しいので、イベントや啓発活動に力を入れていきたいと考えています。ヒートアイランド減少対策も踏まえております。事業実績として、１年目は苗の配布と学校の教育学習（出前講座）、２年目は１年目実施した内容に加え、学校の教育学習先を１校増やすとともに、公共施設数カ所へのグリーンカーテン設置を行いました。出前講座に関しては大変好評で、「カーボンニュートラル」を知らない小学生の子にも知っていただけました。３年目については、さらに事業を推進していきたいと考えております。今後は①苗の配布に関しましては、公共施設での設置を増やし、②出前講座に関しましては、今年度は学校の数を増やして啓発活動を

行っていききたいと考えています。

委員：グリーンカーテンをつくるのは、具体的な CO2 削減対策というよりも、意識付けだけではないか。

環境保全課：具体的な数値目標というよりも、節電や省エネに繋げるための啓発事業です。

（３）企画提案型協働事業の公開審査会（最終審査）における審査方法について

《事務局説明》

- ・資料１０に基づき説明。

３ その他

- ・次回委員会（７月１７日）の日時等を通知。

以上

令和６年７月４日に行われた、印西市市民活動推進委員会の会議録は事実と相違ないので、これを承認する。

令和６年７月２３日

会議録署名委員 委員長 戸川 和成